

尚絅学院大学 2024 年度インターンシップについて

インターンシップ科目担当 代表者
馬場 たまき

本学では、2 年次に全学群の学生が受講できるキャリア形成の通年科目としてインターンシップを配置しています。今年度は、2 年生 22 名（人文社会学類 19 名、心理学類 3 名）が、国内 14 ヶ所で研修に参加いたしました。学生を受け入れてくださった研修先の皆様に、心より感謝申し上げます。

前期授業では、8 月初旬から 9 月中旬にかけて行われるインターンシップ研修に向けて、社会人に必要な基本マナーを学び、研修先に提出する自己紹介書を作成しました。その後、学生自身が研修先企業と連絡を取り、事前訪問を実施しました。また、研修先の企業や事業所について、ウェブサイトやパンフレットなどの資料を活用し、事業内容や特徴などの理解を深めました。さらに、研修の目的や具体的な取り組み内容、研修期間中の注意事項を整理し、履修者全員の前で口頭発表を行いました。こうした準備を通じて、学生は研修に対する意識を高め、主体的に取り組む姿勢を養ってきました。

研修期間中は、体調を崩した学生には温かい励ましを、消極的な学生には優しく背中を押していただくなど、終始、懇切丁寧なご指導を賜りましたおかげで、学生全員が研修を修了することができました。

研修後は、各自で研修内容を振り返り、報告書を作成いたしました。その内容からは、実社会の業務を実際に経験する中で、多岐にわたる貴重な学びを得た様子が伝わってまいります。さらに、専門知識の習得のみならず、社会人としての姿勢や円滑なコミュニケーションの重要性を改めて認識し、自身の成長を実感する機会となったことがうかがえます。

本インターンシップを通じ、学生たちは自らの課題を見つめ直し、「社会に求められる人材とは何か」を深く考える契機となりました。DX の加速や人材の多様化が進む現代において、企業を取り巻く環境は今後さらに変化し、柔軟な対応力を備えた人材が一層求められることとなります。研修で得た学びを、3 年次の「キャリアアップセミナー」などの授業や、地域社会におけるさまざまな活動を通じて実践し、社会人としての基礎力をより一層高めてくれることを願っています。

また、研修先の皆様から頂戴した貴重なご助言やご指摘につきましては、今後の授業内容に反映し、より充実した教育へつなげてまいります。このような貴重な機会をご提供くださった企業の皆様に、改めて心より感謝申し上げます。今後とも、本学の教育活動へのご理解とご支援を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

【2024 年度授業実施内容】

- | | |
|-------------------------------|--------------------------|
| 1 回目 インターンシップ・ガイダンス | 2 回目 研修の心構え、登録票の提出 |
| 3 回目 志望動機と姿勢の確認(面談) | 4 回目 インターンシップ研修先と準備 |
| 5 回目 社会の求めるマナーについて(外部講師による講話) | |
| 6～7 回目 事前調査と提出書類の作成、事前訪問 | |
| 8～9 回目 研修先事前調査の報告会 | 10 回目 研修前の諸注意、研修後報告書の書き方 |
| 11～15 回目 研修 5 日間 後期集中 報告書作成 | |

【2024 年度インターンシップ科目担当】

馬場 たまき(人文社会学類)、渡部 敦子(心理学類)